

平成23年6月  
在エチオピア日本大使館

## 第3回TICADフォローアップ会合(結果)と 今後の方向性について

### 1. 横浜行動宣言等の進捗状況確認

年間ODA額の倍増

民間投資の倍増

第2回フォローアップ会合(アルーシャ)における

追加公約の進捗

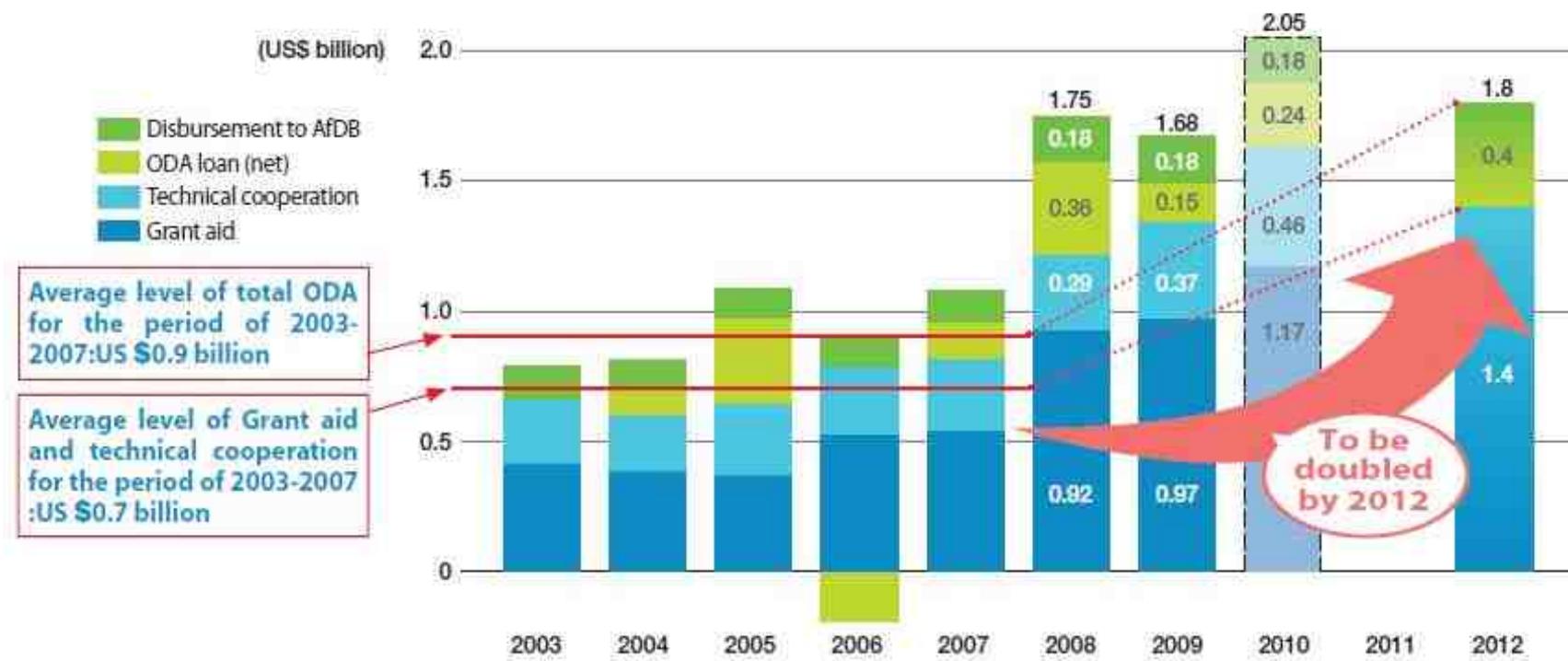
セクター毎のODA額

### 2. コミュニケ(新たな提案等)

# 第3回TICADフォローアップ 会合の成果

## 年間ODA額の倍増

Japan's total ODA to Africa in 2009, excluding debt relief



TICAD までの5年間(2003～2007年)の実績の平均値を基準とし、2012年までにアフリカ支援ODAを9億ドルから18億ドルへ倍増する。

**2009年に、ODA総額が20.5億円となり目標を達成している。**

# 第3回TICADフォローアップ 会合の成果

## 民間投資の倍増



TICAD までの5年間(2002～2006年)の実績の平均値を基準とし、2012年までにアフリカ支援ODAを17億ドルから34億ドルへ倍増する。

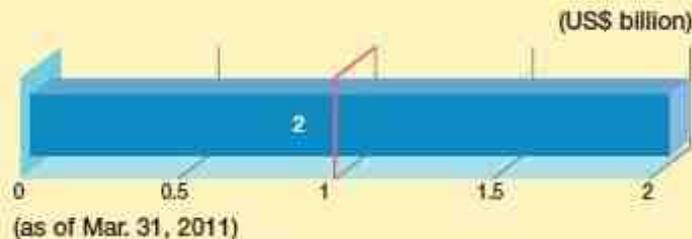
2009年までの5カ年平均値は、34億ドルを超え42億ドルとなっている。

# 第3回TICADフォローアップ 会合の成果

## 第2回フォローアップ 会合 (アルーシャ) における追加公約の進捗

The status of Japanese support measures announced at Arusha  
(measures implemented as of March 2011)

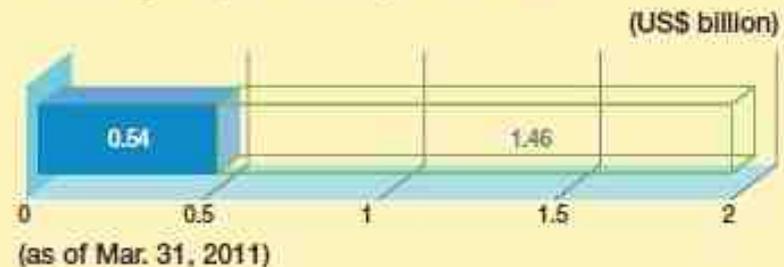
- Provide assistance of approximately US\$1 billion in maternal, newborn and child health and other fields related to the MDGs beginning 2010 until the next Follow-up Meeting



2009年から2010年までに、10億ドルの母子保健を含む保健、水・衛生、教育、食料等の案件への支援を行う

**20億ドルの無償供与  
実施**

- Execute infrastructure projects up to US\$2 billion over the following two years through ODA loans



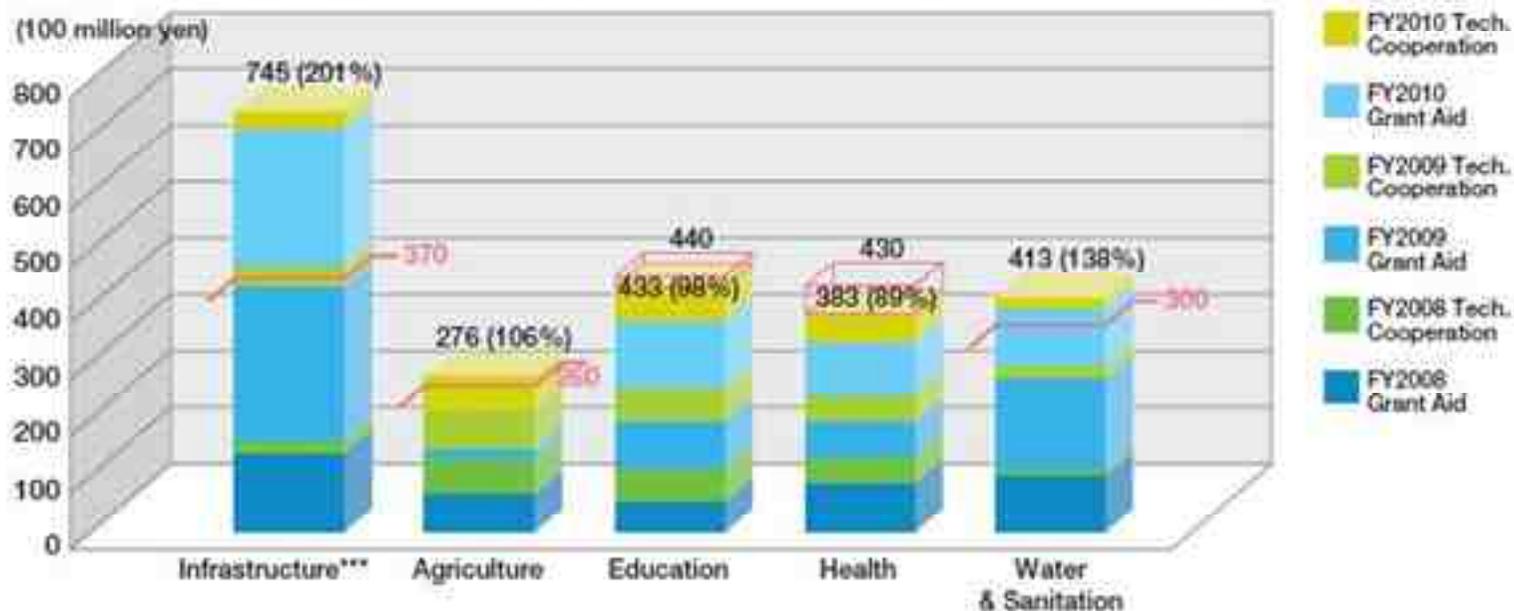
2009年から2011年までに、20億ドルのインフラ案件への円借款を行う

**5.4億ドルの円借款  
実施**

# 第3回TICADフォローアップ 会合の成果

## セクター毎のODA額

The progress of grant aid & technical cooperation by sectors (see details on the table of each sector)



\*FY2010 Grant Aid: E/N base (as of Mar. 31, 2011) (incl. provisional figures of Grant Assistance for Grass-roots

Human Security Projects & Japanese NGO Projects in Jan. - Mar. 2011)

\*\*FY2010 Tech. Cooperation: Estimated figures based on the total amounts of FY2006 & FY2009

\*\*\*Excludes the support for irrigation and water sub-sectors

2012年までに、インフラ370億円、農業260億円、教育440億円、保健430億円、水・衛生300億円の供与を目標とする(E/Nベース)。

進捗率は、インフラ(201%)、水・衛生(138%)、農業(106%)、教育(98%)、保健(89%)となっている。

# 第3回TICADフォローアップ 会合の成果

---

## 2. コミュニケ (新たな提案等)

「強靱な経済・社会作り」をテーマとしたセミナーを日本で開催

- ・2011年に、アフリカ各国政府の危機管理関係者を日本に招待。

- ・東北地方太平洋沖地震で得た経験を国際社会と共有。

- ・自然災害リスク管理能力・原子力発電所の安全性の向上に向けた国際的な取り組みに更なる貢献を行う。

アフリカ低炭素成長・持続可能な開発戦略の策定

- ・2011年末迄に、アフリカ諸国の関係者他による会合開催

- ・2012年、TICADフォローアップ 会合にて中間報告

- ・2012年末迄に、最終報告

安全保障理事会を含む国連主要機関が、21世紀の国際環境に合致したものとなるよう早期に改革する重要性を強調。今次国連総会会期中、国連加盟国が安保理改革に最大限努力すべきであると強調した。